

第4回定例会は、12月2日から9日までの会期で開かれました。一般質問は11議員が行い、2日間にわたって論戦を展開しました。町長から提案された、第5次玉村町総合計画基本構想の制定など9議案と、議員提案の2議案をすべて可決し、8日間の会期を閉じました。

第5次玉村町総合計画審議会（会長 群馬県立女子大学教授 熊倉浩靖氏、委員 20名）から町長への答申を受け、提案されました。

安心
できる
まちづくり

14対1で可決

決定!

基本構想 とは

長期的な視点に立った玉村町のまちづくりの「基本理念」と「めざす将来像」を示し、その実現に向けた基本目標を明らかにするものです。

●まちづくりの基本目標

健康・福祉

子育てしやすく、健康で安心して暮らせるまち

教育・文化

心豊かな人材を育み、郷土の歴史・文化を大切にすまち

自然・環境・安全

豊かな自然と共生する、安全で環境に優しいまち

産業経済

地域経済が元気で就業機会に恵まれたまち

都市基盤

コンパクトで利便性と快適性が高いまち

協働・行財政

地域力を発揮する、住民主役のまち

●今後の流れ



※社会情勢、財政事情等の変化に対応した修正を行う

●まちづくりの基本理念

活力の
ある
まちづくり

自律の
まちづくり

協働の
まちづくり

10年間の玉村町の指針を承認

第5次 玉村町総合計画基本構想

●対象年度

平成23年度～32年度(10年間)

●将来の目標人口

3万8000人(現状を維持する)

討論

反対
です

第4次総合計画の分析等が十分でなく、不十分な計画である。

町田宗宏 議員

賛成
です

理念、目標とも素晴らしい内容となっている。

石内國雄 議員

質疑(要旨)

Q 立案に当たり、第4次総合計画をどのように検証したのか。

A 第4次の目標を精査し、達成できたもの、状況が変わったため取りやめると判断したものを分けて、第5次につないだ。

Q 基本構想の段階でも、財政に関する指標を示すべきではないか。

A 財政シミュレーションでは、約100億円の毎年度予算を見込んでいる。それに見合う財源を工面したい。